

鹿児島県漁海況週報

平成25年7月4日発行(6月27日～7月3日)
第2513報【旧暦:5月19日～5月25日/月齢18.5～24.5/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

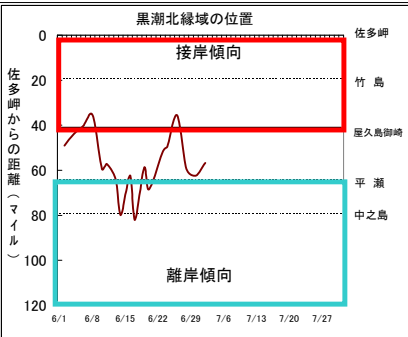
黒潮北縁域は、7月2日現在、平瀬の北7.2マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月2日現在、35マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島で0.5℃降温し、その他の海域で0.2～2.9℃昇温した。
平年比較では、屋久島御崎、中之島、与論で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.1	+0.2	-0.2	平年並
鹿児島	24.6	-0.5	-0.4	平年並
佐多岬	25.3	+1.3	+0.5	平年並
竹島	25.9	+1.7	+0.5	平年並
屋久島御崎	28.1	+0.4	+0.8	やや高め
中之島	28.1	+0.9	+0.6	やや高め
笠利崎	27.5	+0.6	-0.0	平年並
与路島	26.8	+2.9	+0.1	平年並
与論	28.2	+0.9	+0.7	やや高め
飯海峡	-	-	-	-

鹿児島一那覇定期客船観測は7/2～3
串木野一飯定期客船観測は観測機器故障のため欠測

【漁況】

○定置網

甌島海域では、マルソウダ(700～800g)が0.8～1.5トン/日、シイラ(1～5kg)が50～60kg/日、カサゴ(200g)が50～100kg/日の入網。西薩南部海域では、マルソウダ(500～700g)が0.6～1.1トン/日、トビウオ(100g)が200kg/日、シイラ(3kg)が100～200kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ブリ(2.5kg)が多い日で700尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でヒラソウダ(0.7～1kg)が2.5トン、ソウダカツオ(500～600g)が1.5トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で54統がウルメイワシ、カマス、カクチイワシ主体に39トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチダイ、好ウオ、マルソウ主体に8.0トンの入網。熊毛海域では、サハ仔が100～150kg/日の入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～10箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、1～2箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、2～3箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

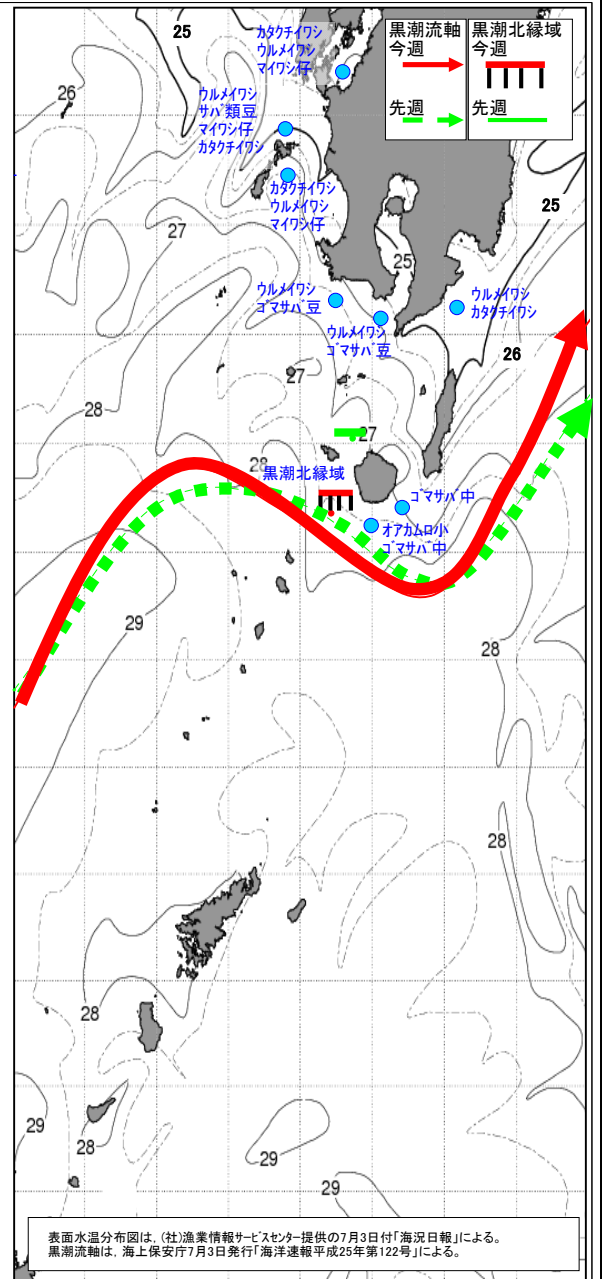
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2460報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	5	171	甌東 縄瀬	ウルメイワシ36 サハ類豆30 マイワシ仔22	34.2	0	—	8	275
		中	26	339	長島 縄瀬 甌東	カクチイワシ52 ウルメイワシ19 マイワシ仔17	13.0	0	—	26	196
	枕崎	大	5	61	屋久島南 甌東	オアカムロハ29 ゴマサハ中22 ウルメイワシ21	12.2	0	—	1	36
		中	12	396	屋久島南東 枕崎沖 立目崎沖 内之浦沖	ゴマサハ中43 ウルメイワシ31 ゴマサハ豆7	33.0	0	—	6	71
	内之浦	中	1	4	内之浦沖	カクチイワシ97	4.2	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	10	232			23.2	0	0	9	311	
	中	39	739			19.0	0	0	32	267	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	1	228	
棒受網	阿久根	61	181	阿久根沖 長島	ウルメイワシ35 カクチイワシ33 マイワシ仔22	3.0	5	2	38	25	
	内之浦	3	12		ウルメイワシ100	4.0	0	—	0	—	
定置網	内之浦	54	39		ウルメイワシ35 カマス23 カクチイワシ11	0.7	56	71	48	70	
刺網	阿久根	27	2.0	甌 川内沖	キビナゴ100	0.1	4	0.4	103	16	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—		—	0	—	0	—	
	海旋	1	601		カツオ中64 カツオ小21 キハダ15	600.6	2	1,401	0	—	
	山川	中	2	12		カツオ小81 キハダ5	5.8	3	20	0	—
海旋	2	1,432		カツオ小67 カツオ中32	715.9	1	730	0	—		

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小トビを50～80箱/統・日、中トビを15～30箱/統・日の漁。屋久島海域では、セトビを11～119箱/統・日、中トビを5～20箱/統・日、青トビを8～12箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(1kg)を50～60kg/隻・日の漁。一本釣りでもイサキ(200～800g)を多い船で50kg/日の漁。西薩南部海域では、ごち網でチダイ(200～300g)を多い船で150kg/日の漁。志布志湾海域では、底曳網でキダイ(200～300g)を20kg/隻・日、チダイ(200～300g)を20kg/隻・日、イトヨリ(200～300g)を20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、曳縄でハカツオ(1.5kg)を20尾/隻・日、キハダ(4～5kg)を5尾/隻・日の漁。一本釣りでもアオリカ(1～2kg)を10～30kg/隻・日、ゴマサハ(600g前後)を40尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの3日操業で好ウオ(1～2kg)を70kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月3日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月3日発行「海洋速報平成25年第122号」による。